

会 議 録

1 会議名

第 47 回上越市美術展覧会 第 2 回運営委員会

2 議題（公開・非公開の別）

・協議事項

■報告

・第 47 回上越市美術展覧会出品状況（公開）

・上越市美術展覧会日程について（公開）

■協議

（1）部門別展示レイアウトについて（公開）

（2）部門別入賞点数及び佳作点数について（公開）

（3）運営委員の審査担当部門について（公開）

（4）審査上の注意点（公開）

（5）審査員講評原稿の作成について（公開）

（6）その他

3 開催日時

平成 29 年 9 月 23 日（土・祝） 午後 0 時 40 分から

4 開催場所

高田ターミナルホテル 会議室

5 傍聴人の数

0 人

6 非公開の理由

なし

7 出席した委員（傍聴人を除く。）氏名（敬称略）

委 員：筑波 進（委員長）、洞谷亜里佐（副委員長）小林 充也、大口 満、
松尾 大介、大藏 豊彦、小川 恵子、押木 秀樹、山田 真一、藤野 正二、
木村 信子、夏井 陽三（以上 12 人出席）

事務局：小池課長、加藤係長

8 発言の内容

■報告

- ・第47回上越市美術展覧会出品状況

(事務局)：(資料1ページに基づき説明)

(委員長)：事務局の説明について、質問、意見等ありませんか。

-----特になし-----

- ・上越市美術展覧会日程等について

(事務局)：(資料2～4ページに基づき説明)

(委員長)：事務局の説明について、質問、意見等ありませんか。

-----特になし-----

■協議

- (1) 部門別展示レイアウトについて

(事務局)：(別紙会場略図に基づき説明)

(委員長)：審査後、実際に展示をしながら、調整をお願いしたい。

レイアウトを変更する場合は、委員長と協議すること。ご意見等ありませんか。

-----特になし-----

- (2) 部門別入賞点数及び佳作点数について

(事務局)：(資料1ページ、5ページに基づき説明)

各部門出品者数の10%程度を基本に算定しました。佳作点数については、例年、出品者数の5%から10%で算定していますが、出品者少数部門については、入賞者数など全体のバランスを見て、佳作点数を考慮することとして算定しました。

(委員長)：部門ごとの出品者数に応じた入賞点数(市展賞、優秀賞、奨励賞、新潟日報美術振興賞)と佳作点数について、いかがでしょうか。新潟日報美術振興賞は、20人以上が出品した部門に与えられることとしているので、今回は洋画・版画、書道、写真部門となります。提示された案に、異議はありませんか。

(各部門委員)：洋画・版画部門の入賞数合計はよいが内訳について、バランスを考慮して優秀賞1点増の2点、奨励賞1点減の7点として欲しい。
佳作数について、審査状況により増やすことを可能として欲しい。

(委員長) : 以上の2点について、ご意見等ありませんか。

(全委員) : 了承

(3) 運営委員の審査担当部門について

(事務局) : (資料6ページに基づき説明)

(委員長) : 資料6ページのとおり、お願いします。

-----特になし-----

(4) 審査上の注意点

(委員長) : 大前提として、審査員には口出しをしないことをお願いします。なお、模倣や指導者の手がいった作品、オリジナルなのかという点で、疑わしい作品は、審査員に進言してください。審査中の内容は、非公表ですので、運営委員・アルバイトを含め携わる全員に、口外しないことを伝えてください。スケジュールに従い、時間は厳守でお願いします。

審査上の注意点について、ご意見等ありませんか。

-----特になし-----

(5) 審査員講評原稿の作成について

(事務局) : (資料7ページに基づき説明)

17:30 までには講評原稿の作成を終了いただけるように担当部門の運営委員から声掛けをお願いします。

(委員長) : 担当部門の運営委員が責任をもって対応願います。

-----特になし-----

(6) その他

・運営委員講評原稿の作成について

(事務局) : (資料8ページに基づき説明)

運営委員からも講評用紙を作成いただくこととなるので、9月25日(月)までに事務局へ提出をお願いします。

(委員長) : 委員は講評原稿を作成し、各自事務局へ提出するようにお願いします。

教育委員会 社会教育課 生涯学習係 TEL : 025-545-9245

E-mail : shakaikyouiku@city.joetsu.lg.jp

10 その他

別添の会議資料もあわせてご覧ください。